

平成30年度東京都中学校ラグビーフットボール春季大会 実施要項

- 1 目的 東京都中学校によるラグビーフットボール大会を実施することにより、中学校でのラグビーフットボールのクラブ活動を育成すると共に、ラグビーフットボールに対する正しい理解と心身の発達に応じた技術の向上を図ることを目的とする。
- 2 主催 東京都教育委員会
東京都中学校体育連盟ラグビー部
東京都ラグビーフットボール協会
- 3 期 日 平成30年4月8日 ～ 5月27日（日曜日または祝日）
- 4 会 場 成蹊大学けやきグラウンド 成城学園第2グラウンド 玉川学園記念グラウンド
青山学院大学緑ヶ丘グラウンド 本郷中学校 武蔵野市立第五中学校
大泉高校附属中学校 明治学院中学校 東京朝鮮中高級学校 その他
- 5 参加資格 東京都ラグビーフットボール協会に加盟登録の中学校各チーム
東京都中学校体育連盟加盟の各中学校 及び 選手
(I部は中学校を主たる活動チームとして登録している選手であること)
- 6 競技方法
および
順位決定
- ・ I部およびII部のブロック制で行う。
 - ・ 試合時間はI部、II部共に「20分ハーフ」で行う。
 - ・ I部ブロックは予選リーグ終了後、決勝トーナメントを実施し、『上位7チーム』が関東大会への出場権を得るものとする。
 - * 連合チームにおいては関東協会の承認をもって関東大会への出場権は認められる。ただし、関東大会Aブロック、Bブロックには出場できない。(連合チームが本大会で3位以上になった場合、4位以下のチームが繰り上がって関東大会A、Bブロックの出場権を得る)
 - ・ II部ブロックは予選リーグ終了後、決勝トーナメントを実施する。
 - * II部出場チームには関東大会への出場権はない。
- リーグ戦における順位決定方法は『勝点制』を採用する。
⇒ 勝ち(4点) 引き分け(2点) 負け(1点) 不戦敗(0点)
また、同率の場合の順位決定方法は以下の通りとする。

◆その1…「2チーム同率」の場合	◆その2…「3チーム以上が同率」の場合
①両チームの「勝ち負け」 ②両チーム間の「トライ数」 ③両チーム間の「ゴール数」 ④抽選	①当該チーム間の「得失トライ数」 ②当該チーム間の「抽選」 ※①の結果、2チームが同率の場合には「その1」を適用する。

- 7 参加制限
- ・ チームの登録人数は25人までとし、交替人数に制限は設けない。
 - ・ 試合開始時において、人数が「12人」に満たないチームは、不戦敗とする。

- 8 競技規則
- ・平成29年度日本協会制定のジュニアラグビー競技規則に基づく
 - ・「シンビン」は5分間とする。
 - ・服装については、「服装規定」に基づくが、以下に注意点を記載する。
 - ★出場選手においてはマウスガードを着用すること。
 - ★ヘッドキャップ、ショルダーガード等は「WR」認定のものを使用する。
 - ★ジャージの下に着用するアンダーウェアは、ジャージと同色、黒または紺のみとする。※白も規則では禁止されているので注意してください。
 - ★ヘッドキャップの後頭部のひもの色は単色のものを使用する。
※華美の配色のものは使用しないように指導してください。
 - ★短パンの下にロングスパッツを着用することは禁止とする。
- 9 表彰
- I部…優勝(優勝旗,ペナント,賞状) 準優勝(カップ,賞状) 第3位(トロフィー,賞状)
II部…優勝(カップ,賞状) 準優勝(トロフィー,賞状) 第3位(賞状)
- 10 大会参加費 ￥7000円
- 11 参加上の注意
- (1)チームには「コーチ有資格者」、「セーフティーアシスタント有資格者」が1名以上帯同すること。
 - (2)I部・II部に2チーム出場チームは、I部に出場できるチーム中心選手がII部にも出場するなどの、誤解を招くような選手起用はしない。(やむを得ず、I部に参加する選手がII部にも出場しなくてはいけない場合は試合前に対戦校に相談する。)
 - (3)試合球・タッチフラッグをチームで用意する。ボールパーソン・ウォーターパーソンは各学校名入りのビブスを着用する。
 - (4)インフルエンザ等の事情で試合が実施できない場合は不戦敗となる。
ただし、修学旅行や宿泊行事等の学校行事で試合実施が不可能な場合、事前に申請があれば試合実施日等を配慮する。

平成30年3月3日

東京都中学校体育連盟ラグビーフットボール部
東京都ラグビーフットボール協会中学委員会